

市長コラム

キャッチボール 第30球



石鎚の魅力

5月17日、この日はまれにみる快晴でした。

思えば、平成25年は雨天、26年は林道災害復旧工事のため2年続けて中止を余儀なくされた石鎚山系元気ウォーキング大会。皆さんの「今年こそは」との願いが天に通じ、絶好の天候に恵まれました。

3歳から91歳の約600人も参加者が、雄大な石鎚山系の自然を満喫しながら、瓶ヶ森から土小屋までの約10キロメートルのコースをそれぞれのペースで楽しまれたことでしょう。高地トレーニングの効用は皆さんのよく知るところですが、健康増進やストレス解消などの癒やし効果も抜群です。

今回は石鎚国定公園指定60周年記念事業として開催しました。ウォーキングコースにおけるスポーツ推進委員さんの警備協力、隣接するいの町や久万高原町からキジ汁や地元特産品の提供など、準備や運営に多大なご協力をいただきました。

さらに今年は、石鎚山開山1330年でもあります。石鎚山系をテーマにした写真コンテストや西条産間伐材を使用したストラップの配布、「食」と「癒やし」をテーマにした山フェスの開催など、年間を通した予定が目白押しです。

昨年、西条市合併10周年を記念して石鎚山登頂記念証を発行し、約6,500人の方々に喜んでいただいたことは記憶に新しいところですが、今年はより精力的に石鎚のさまざまな魅力を発信していきます。

こうしたことは悠久の山の歩みから見ると、本当に小さいことかもしれませんが、「石鎚の歴史に着実に足跡を残していきたい」「小さくとも歩みを止めず、後世につないでいくことが私たちの責務である」と感じています。御山がそっとほほ笑んで見守ってくれることを願ってやみません。

県においても11月1日を「えひめ石鎚の日」として制定するようです。日本の象徴が「富士山」であるように、ふるさと愛媛や西条のそれは「石鎚山」。遠くふるさとを離れて暮らす人々の心の窓から見える光景にも、「石鎚山」が度々登場するのではないのでしょうか。

私たちが平穏な毎日を過ごすことができるのも、ひとえに石鎚の御山に守られながら、さまざまな恩恵を享受できるおかげです。

さあ、今年もお山開きです。



▲晴天だった石鎚山系元気ウォーキング大会

ようこそ市長室・移動市長室へ

市長が、市民の皆さんの声を直接お聞きします。皆様のご参加をお待ちしています。

■対象 市内各地域で活動する自治会などのグループや団体

(1グループ当たり30分から1時間程度)

■日時・場所

- 7月8日(水) 9時～ 本庁
- 7月8日(水) 13時30分～ 丹原総合支所
- 7月23日(木) 9時～ 小松総合支所
- 7月23日(木) 13時30分～ 東予総合支所

■参加方法 各開催日の5日前までに、本庁広報広聴課、または参加を希望される各総合支所総務課へ申し込みが必要です。各場所3団体程度を予定。申し込み多数の場合は先着順。

■問合せ

- 市庁舎新館1階
広報広聴課 広聴係
TEL0897-52-1243
- 各総合支所
総務課 総務調整係
※電話番号は12ページ上段